

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明										
<p>【教育総務課】</p> <p>高等学校建設費</p>	<p>3,822,620 (4,750,412)</p> <p>起 3,609,400</p> <p>⊖ 213,220</p>	<p>1 耐震対策 1,253,373</p> <p>旧耐震基準により建築された学校施設について、順次、耐震診断調査結果に基づき、耐震化工事を実施していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震化工事 3校 継続工事 2校 (長浜北(旧長浜)、長浜北星) 新規工事 1校 (旧彦根西) <p>2 天井等落下防止対策 87,088</p> <p>「学校施設における天井等落下防止対策のための手引」に基づき、落下防止対策を計画的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事 2校(瀬田工業、国際情報) ・設計 1校(石山) <p>3 施設改修 65,295</p> <p>学校施設の適切な維持のため、施設改修等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計、工事 6校 <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">格技場屋根改修</td> <td style="padding: 0 10px;">湖南農業、愛知</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">本館屋上防水改修</td> <td style="padding: 0 10px;">伊香</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">駐輪場改修</td> <td style="padding: 0 10px;">東大津</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">地下貯蔵タンク改修</td> <td style="padding: 0 10px;">長浜農業</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">格技場天井改修</td> <td style="padding: 0 10px;">大津</td> </tr> </table> <p>4 県立学校再編事業 2,210,274</p> <p>平成24年12月策定の「魅力と活力ある県立高等学校づくりに向けて～滋賀県立高等学校再編実施計画～」に基づき施設整備を進める。</p>	格技場屋根改修	湖南農業、愛知	本館屋上防水改修	伊香	駐輪場改修	東大津	地下貯蔵タンク改修	長浜農業	格技場天井改修	大津
格技場屋根改修	湖南農業、愛知											
本館屋上防水改修	伊香											
駐輪場改修	東大津											
地下貯蔵タンク改修	長浜農業											
格技場天井改修	大津											

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>(高等学校建設費)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・施設整備 2校 <ul style="list-style-type: none"> 継続工事 2校 <ul style="list-style-type: none"> (長浜北(旧長浜)、長浜北星) 設計 3校 <ul style="list-style-type: none"> (長浜北(旧長浜北)、長浜北星、彦根翔西館) 長5 長寿命化等推進事業 198,136 施設の長寿命化や老朽化対策のため、施設改修を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・工事 2校 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 5px;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> 外壁等改修 空調設備改修 </div> <div style="margin: 0 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> 八日市 愛知 </div> </div> 新6 県立学校空調設備整備事業 8,454 <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校において、リース方式により空調設備を整備する。 <div style="margin-top: 10px;"> <p>[債務負担行為]</p> <p>期 間：平成29年度から平成42年度まで</p> <p>限度額：614,487千円</p> <p>校 数：3校(長浜北(旧長浜)、長浜北星(高等養護含む)、彦根翔西館)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度以降に実施予定の県立学校における空調設備の整備について、PFI導入可能性調査等を行う。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明																
特別支援学校建設費	<p>119,439 (479,924)</p> <p>起 96,400</p> <p>⊖ 23,039</p>	<p>1 施設改修 31,369</p> <p>学校施設の適切な維持のため、施設改修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事 4校 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">屋上防水改修</td> <td style="padding: 0 5px;">北大津養護</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">地下貯蔵タンク改修</td> <td style="padding: 0 5px;">三雲養護、北大津養護、 長浜養護</td> </tr> </table> ・設計 1校 (屋根改修 八日市養護) <p>長 2 長寿命化等推進事業 88,070</p> <p>施設の長寿命化や老朽化対策のため、施設改修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計、工事 2校 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">屋上・外壁改修</td> <td style="padding: 0 5px;">長浜養護</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">消防設備改修</td> <td style="padding: 0 5px;">甲良養護</td> </tr> </table> ・設計 5校 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">空調設備改修</td> <td style="padding: 0 5px;">盲学校</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">屋上・外壁改修</td> <td style="padding: 0 5px;">北大津養護、八日市養護、 三雲養護、新旭養護</td> </tr> </table> ・修繕工事 9校 <p>新 3 県立学校空調設備整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校において、リース方式により空調設備を整備する。 <table border="0" style="margin-left: 20px; width: 80%;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">[債務負担行為]</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">期 間：平成29年度から平成42年度まで</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">限度額：386,163千円</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">校 数：3校（盲学校、聾話学校、鳥居本養護）</td> </tr> </table>	屋上防水改修	北大津養護	地下貯蔵タンク改修	三雲養護、北大津養護、 長浜養護	屋上・外壁改修	長浜養護	消防設備改修	甲良養護	空調設備改修	盲学校	屋上・外壁改修	北大津養護、八日市養護、 三雲養護、新旭養護	[債務負担行為]	期 間：平成29年度から平成42年度まで	限度額：386,163千円	校 数：3校（盲学校、聾話学校、鳥居本養護）
屋上防水改修	北大津養護																	
地下貯蔵タンク改修	三雲養護、北大津養護、 長浜養護																	
屋上・外壁改修	長浜養護																	
消防設備改修	甲良養護																	
空調設備改修	盲学校																	
屋上・外壁改修	北大津養護、八日市養護、 三雲養護、新旭養護																	
[債務負担行為]																		
期 間：平成29年度から平成42年度まで																		
限度額：386,163千円																		
校 数：3校（盲学校、聾話学校、鳥居本養護）																		

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明																		
高等学校奨学資金貸付事業費 国 諸 ⊖	590,364 (614,067) 117,558 232,751 240,055	1 奨学資金貸付金 236,417 経済的理由により高等学校等への修学が困難な者に対して奨学金を貸与し、有為な人材を育成する。 <table border="1" data-bbox="743 568 1372 871"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>自宅通学者</th> <th>自宅外通学者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">奨学金 (月額)</td> <td>国公立</td> <td>18,000円</td> <td>23,000円</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td>30,000円</td> <td>35,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">入学資金 (一時金)</td> <td>国公立</td> <td colspan="2">50,000円</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td colspan="2">50,000円ただし、入学金相当額内(150,000円を限度)の加算あり</td> </tr> </tbody> </table> 2 奨学のための給付金 353,947 国の高校生等奨学給付金を活用して、低所得世帯に属する国公立高等学校等の生徒について、教育費負担を軽減するため一定額を給付する。			自宅通学者	自宅外通学者	奨学金 (月額)	国公立	18,000円	23,000円	私立	30,000円	35,000円	入学資金 (一時金)	国公立	50,000円		私立	50,000円ただし、入学金相当額内(150,000円を限度)の加算あり	
		自宅通学者	自宅外通学者																	
奨学金 (月額)	国公立	18,000円	23,000円																	
	私立	30,000円	35,000円																	
入学資金 (一時金)	国公立	50,000円																		
	私立	50,000円ただし、入学金相当額内(150,000円を限度)の加算あり																		
学習船建造事業費 繰 起 ⊖	1,226,390 (1,929,000) 262,698 957,700 5,992	1 学習船建造事業 1,226,390 学習船「うみのこ」新船建造および建造監督の委託を行う。																		

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【学校支援課】</p> <p>特別支援教育振興費</p>	<p>62,535 (77,949)</p> <p>国 19,405</p> <p>⊖ 43,130</p>	<p>発達障害を含む障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズを把握して、その持てる力を高め、生活や学習の困難を克服するための適切な指導と必要な支援を行う。</p> <p>1 「地域で学ぶ」支援体制強化事業 20,379</p> <p>障害のある子どもとない子どもが共に学ぶことを推進するため、「インクルーシブ教育システムの構築と新しい学校づくり」をめざし、多様な学びの場を選択できる仕組みづくりのための市町との共同研究や適切な就学指導の推進、小・中学校に在籍する児童生徒への支援体制の充実等に取り組む。</p> <p>2 高等学校特別支援教育推進事業 14,187</p> <p>高等学校において、障害のある生徒への支援を行うスタッフを配置することにより、障害のある生徒を支える体制を構築するとともに、高等学校特別支援教育巡回指導員を派遣し、高等学校における特別な教育的支援を必要とする生徒への指導力の向上を図る。</p> <p>3 発達障害のある子どもへの支援強化事業 13,998</p> <p>発達障害のある児童生徒の障害特性に応じた専門的な指導・支援の充実を図るため、市町の拠点校に発達障害支援アドバイザーを配置し、障害特性に応じた指導・支援の充実と教員の専門性向上に向けた研究事業を行う。</p> <p>4 医療的ケア児童生徒の通学に係る保護者支援研究事業 1,644</p> <p>医療的ケアを必要とする児童生徒の通学に係る保護者の送迎負担の軽減方策について実証研究を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
特別支援学校教育振興費	<p>724,485 (714,173)</p> <p>国 111,792</p> <p>財 1,630</p> <p>繰 2,135</p> <p>諸 150</p> <p>⊖ 608,778</p>	<p>特別支援学校における教育振興のため、教科活動や職業教育など、各種事業を実施する。</p> <p>1 職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業 8,687</p> <p>企業の知見を積極的に学校現場に取り込み、授業改善等を進めるとともに、「しがごと検定」の実施や「しがごと応援団」（特別支援学校の職業教育を応援する企業の登録制度）の運営、就労アドバイザーによる実習先・就職先の開拓等に取り組む。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【教職員課】</p> <p>人事管理費</p>	<p>75,526 (68,815)</p> <p>国 8,600</p> <p>諸 2,620</p> <p>○ 64,306</p>	<p>教職員の子どもと向き合う時間を増やすために、県、市町、学校が一体となって教職員の時間的、精神的ゆとりを生み出す取組を実施する。</p> <p>① 働き方改革推進事業 400</p> <p>教育委員会事務局内に連携体制を構築し、社会教育関係者等と共に学校業務のあり方について検討するとともに、管理職をはじめ、すべての教職員の働き方に対する意識改革を促し、効率的、効果的な施策展開や、学校としての業務そのものの見直しを図る取組を推進する。</p> <p>② 学校現場における業務改善事業 8,600</p> <p>市町と連携して学校現場における業務改善を推進するため、勤務実態の把握、外部人材等との連携・分担、教員の意識改革と学校マネジメント強化の研修などの学校現場における業務改善実践研究等を行う。</p>
<p>教職員給与費</p>	<p>115,972,977 (115,462,422)</p> <p>国 19,145,547</p> <p>使 3,750,012</p> <p>諸 4,572</p> <p>起 3,900,000</p> <p>○ 89,172,846</p>	<p>基礎・基本の確実な定着を図り、児童生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばし、学ぶ力の向上に取り組むため、きめ細かな指導を行うとともに、いじめから子どもを守るため、児童生徒一人ひとりしっかりと向き合い、いじめの未然防止や早期発見・対応ができる環境を整備するため、少人数学級編制を実施する。</p> <p>1 少人数学級編制の実施</p> <p>これまでの取組により、小中学校すべての学年で35人学級編制が可能となった。今後も現行の制度を維持し、子どもたちの「学ぶ環境の確立」、「学習意欲の向上」を図り、一層確かな学力の向上につなげる体制づくりを実施する。</p> <p>・小学校 教員 249人 ・中学校 教員 167人</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説 明				
(教職員給与費)		教職員定数 単位：人				
			29年度(A)	28年度(B)	増減(A-B)	
		小 学 校	校長教諭等	4,762	4,720	42
			養護教諭	239	240	△ 1
			栄養教諭・ 栄養職員	60	58	2
			事務職員	262	263	△ 1
			小 計	5,323	5,281	42
		中 学 校	校長教諭等	2,785	2,791	△ 6
			養護教諭	110	111	△ 1
			栄養教諭・ 栄養職員	13	16	△ 3
			事務職員	124	123	1
			小 計	3,032	3,041	△ 9
		高 等 学 校	校長教諭等	2,241	2,252	△ 11
			上記以外の職員	402	416	△ 14
			小 計	2,643	2,668	△ 25
		特 別 支 援 学 校	校長教諭等	1,138	1,128	10
			上記以外の職員	152	155	△ 3
			小 計	1,290	1,283	7
		合 計		12,288	12,273	15

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【高校教育課】</p> <p>国際教育推進費</p>	<p>116,751 (140,288)</p> <p>国 12,311</p> <p>⊖ 104,440</p>	<p>急速に進展する国際化に対応できる人材を育成するため、小学校における外国語活動、小・中・高等学校の系統的な英語教育等を進める。</p> <p>1 語学指導外国青年招致 87,971</p> <p>外国語指導助手（ALT）を高等学校等に配置し、生徒の外国語理解・コミュニケーション能力の向上を図る。</p> <p>2 しが英語力育成プロジェクト 14,200</p> <p>小学校における英語の教科化を見据え、小学校英語教育の充実を図るとともに、小中高を通じた系統的な英語教育を推進する。</p> <p>また、高校生海外体験プログラムにより高校生が海外で異文化に触れ、英語を実際に活用する機会の充実を図るとともに、国際バカロレアの導入に向けた調査・研究の推進など、発展的な取組を行う。</p> <p>3 スーパーグローバルハイスクール事業 10,300</p> <p>スーパーグローバルハイスクールを指定し、語学力とともに、幅広い教養、問題解決力等の国際的素養を身につけ、将来的に人文科学・社会科学分野で国際的に活躍できるグローバルリーダーを高等学校段階から育成する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>高等学校教育振興費</p>	<p>159,452 (175,163)</p> <p>国 29,896</p> <p>諸 3,990</p> <p>⊖ 125,566</p>	<p>高等学校における教育振興のため各種事業を実施する。</p> <p>1 「学びの変革」推進プロジェクト 2,700</p> <p>次期学習指導要領を見据え、変化し、複雑化する課題の解決に必要な資質・能力を育成するための授業改善を行う。 また、教科指導力に優れた教員をコアティーチャーに選出し、公開授業と授業研究会を実施して教員の指導力向上を図る。</p> <p>② 次代を担う生徒のキャリア教育推進事業 6,900</p> <p>中学校での職場体験の経験を高校で継承させるとともに、課題解決型のインターンシップや起業体験などさらに発展した取組を行い、職業観や勤労観の育成を図る。</p> <p>③ 専門高校プロフェッショナル人材育成事業 6,000</p> <p>専門高校において、大学や研究機関、地域産業と連携した商品開発、調査研究や、最先端の分析機器・加工機械を使用したものづくりなどを学び、高度な知識・技能を身につけ、各専門分野の第一線で活躍できる地域人材を育成する。</p>
<p>高等学校特別活動推進費</p>	<p>5,500 (8,000)</p> <p>⊖ 5,500</p>	<p>高等学校における特別活動の推進を図るため、文化部活動等を支援する。</p> <p>1 高等学校等文化芸術活動ジャンプアッププロジェクト 3,000</p> <p>次世代の文化芸術の担い手となる若手芸術家の育成や、拠点校・伝統校の育成に向けた取組、新設部会や指導者がいない学校への支援、特別支援学校の文化活動の充実により、高等学校等文化部活動の活性化を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【総合教育センター】</p> <p>講習会費</p>	<p>2,779 (1,635)</p> <p>⊖ 2,779</p>	<p>教科指導力向上を図るための研修、および学校改善を推進するための研修を実施する。</p> <p>1 指導力向上研修 2,279</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導力向上を図るための研修 ・学校改善を推進するための研修
<p>教職員研修費</p>	<p>8,033 (9,843)</p> <p>⊖ 8,033</p>	<p>学校組織の中核となって実践できるようにするため、資質能力の向上を図る研修を実施する。</p> <p>① 1 中堅教諭等資質向上研修 1,729</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門的指導力の向上を図るための研修 ・児童・生徒や保護者理解につながるコミュニケーション力の伸長を図るための研修

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【幼小中教育課】</p> <p>生徒指導対策費</p>	<p>187,509 (185,724)</p> <p>国 55,622</p> <p>⊖ 131,887</p>	<p>いじめ、不登校、暴力行為等の生徒指導上の諸問題への対策として、児童生徒や保護者に対する相談・指導体制を充実する。</p> <p>1 スクールカウンセラー等活用事業 131,104</p> <p>いじめや不登校の未然防止、早期発見、早期対応を促進するため、スクールカウンセラーを配置・派遣する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校：重点校（25校） ・中学校：公立全校（うち常駐校4校、小中連携校8校） ・高等学校：県立全校（うち重点校9校） <p>2 スクールソーシャルワーカー活用事業 31,530</p> <p>社会福祉等の専門的な知識を有するスクールソーシャルワーカーをいじめや不登校の課題の大きい小学校へ配置するとともに、教職員に福祉的な視点を定着させる。</p>
<p>教科等指導対策費</p>	<p>23,197 (54,160)</p> <p>国 14,379</p> <p>⊖ 8,818</p>	<p>「学ぶ力向上 滋賀プラン」のもと、子どもに確かな学力を身につけさせるための授業改善の推進や、社会性や思いやりの心を育成するため、道徳教育や体験活動等の推進を図る。</p> <p>① 1 学びの質を高める指導力向上プロジェクト 6,820</p> <p>「学ぶ力向上 滋賀プラン」の実効性を高め、授業の質・教科指導力の向上を図るためアクティブ・ラーニングの視点を生かした授業・保育を実施し、系統的な学ぶ力の育成を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(教科等指導対策費)		<p>2 小規模校に対する特色ある学校づくり支援事業 139</p> <p>へき地、少人数等、小規模校における特色ある学校づくりを支援するため、ICTの活用、小規模校間の連携、少人数学級や複式学級の効果的なあり方などをモデル校において研究し、成果を普及する。</p>
環境教育推進費	<p>484 (2,926)</p> <p>⊖ 484</p>	<p>1 しが環境教育推進事業 484</p> <p>学識経験者等で構成する滋賀県環境学習等推進協議会を開催し、琵琶湖の保全及び再生に関する法律を踏まえ、滋賀県の今後の環境教育の方向性を示す滋賀県環境学習等推進計画の検証に加え、学校における環境教育の推進を図る。</p>
国際教育推進費	<p>15,608 (15,697)</p> <p>国 6,488</p> <p>⊖ 9,120</p>	<p>1 外国人児童生徒いきいきサポート支援事業 7,432</p> <p>日本語指導が必要な外国人児童生徒等の在籍する公立小・中学校に母語が話せる支援員を派遣し、教育相談や保護者との面談、学習支援等を通して学校生活への適応や効果的な指導の充実を図る。</p>
情報教育推進費	<p>420 (1,227)</p> <p>⊖ 420</p>	<p>1 ICT活用推進モデル事業 420</p> <p>「情報活用能力」などの学ぶ力の育成を図るため、最新のICT環境を有効活用した学習等を研究・実践するモデル校を設置し、授業の実践事例などを提供することで、ICT活用状況を改善する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【びわ湖フローティングスクール】</p> <p>活動費</p>	<p>36,482 (36,511)</p> <p>繰 1,400</p> <p>⊖ 35,082</p>	<p>学習船「うみのこ」による児童学習航海（1泊2日）96航海、特別航海（1日）3航海を実施する。</p> <p>また、学習船「うみのこ」引退に伴う記念事業を実施する。</p> <p>1 教育活動費 2,460</p> <p>学習船「うみのこ」による児童学習航海の教育効果を高めるため、教材教具の整備、研究・研修等を実施する。</p> <p>② 学習船「うみのこ」記念事業費 1,400</p> <p>新たに建造される学習船の就航をもってその役割を終える学習船「うみのこ」の引退記念事業として、学習船「うみのこ」ラスト親子体験航海(1日)2航海および学習船「うみのこ」引退セレモニーを実施する。</p>
<p>学習船建造事業費</p>	<p>52,110 (-)</p> <p>寄 1,000</p> <p>⊖ 51,110</p>	<p>新たに建造される学習船が平成30年度から安全かつ確実に運航できるよう、事前準備を行う。また、新たに建造される学習船での教育活動の実施に向けた準備を行う。</p> <p>① 学習船教育活動準備費 29,681</p> <p>教育活動備品等の整備を行い、新たに建造される学習船での教育活動の実施に向けた準備を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【人権教育課】</p> <p>人権教育推進指導事業費</p>	<p>14,310 (15,286)</p> <p>国 1,620</p> <p>⊖ 12,690</p>	<p>子どもをとりまく課題の解決に向けた事業や教職員を対象とした研修事業を実施することにより、学校教育における人権教育の一層の推進を図る。</p> <p>1 自尊感情・学びの礎育成プロジェクト事業 4,712</p> <p>学校・園・所・関係機関・家庭および地域社会が連携し、子どもの自尊感情を高めることに焦点を当てながら、学力や生活に関する調査・分析をもとに実践研究を行い、その成果を県内全域に発信する。</p> <p>2 人権教育リーダー養成事業 521</p> <p>教育現場での世代交代が進む中、人権教育の中核となるリーダーを養成し、学校全体の実践的指導力向上を図るため、講座を開催する。</p> <p>3 人権文化を創造する学校づくり研究推進事業 555</p> <p>いじめや差別を許さない学校づくりを推進するため、研究推進校において子どもの主体性、多様性、持ち味といった視点を大切にしながら実践研究を行い、その成果を県内全域に発信する。</p>
<p>【生涯学習課】</p> <p>生涯学習推進事業費</p>	<p>7,260 (7,464)</p> <p>諸 250</p> <p>⊖ 7,010</p>	<p>1 地域づくり型生涯カレッジ推進事業 1,440</p> <p>市町が実施する地域づくりにつながる学習機会の提供に対して支援等を行うことにより、本県の生涯学習社会づくりの推進を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
子どもを育む地域・ 家庭教育力推進事業 費	44,919 (47,243)	1 家庭教育力の向上 644
	国 21,172	親育ち・家庭教育学習講座等の実施、家庭教育協力企業協定制度を活用した企業等における子育て環境づくり、「早寝・早起き・朝ごはん」県民運動の推進等により、家庭の教育力の向上を図る。
	諸 450	
	⊖ 23,297	2 学校を核とした地域力強化プラン事業 39,195
		(1) 地域学校協働本部 29,904 地域全体で学校の教育活動を組織的に支援する体制づくりを推進する市町の事業に対して補助を行う。
(2) 地域未来塾 2,466 地域の協力を得て、家庭での学習習慣の定着を図ることを目的とした学習支援を行う市町の事業に対して補助を行う。		
(3) 放課後子ども教室 2,760 放課後や長期休業中等の子どもの安全・安心な居場所づくりと様々な体験活動を行う市町の事業に対して補助を行う。		
(4) 土曜日の教育支援 1,274 地域の多様な経験を持つ人材・企業の協力を得て土曜日の教育支援を行う市町の事業に対して補助を行う。		
(5) 家庭教育支援 1,839 家庭教育に関する学習機会の提供など家庭教育を支援する市町の事業に対して補助を行う。		

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【県立図書館】</p> <p>図書館協力事業費</p>	<p>6,494 (10,605)</p> <p>⊖ 6,494</p>	<p>1 学校図書館活用支援事業 2,638</p> <p>小中学校図書館の活性化を図るため、県立図書館に学校図書館活用支援員を配置し、リニューアルマニュアルの整備および学校図書館活用への支援を行うことにより今後の市町の自主的な取組の促進を図る。</p>
<p>図書資料整備費</p>	<p>61,298 (62,463)</p> <p>繰 3,000</p> <p>⊖ 58,298</p>	<p>図書資料の収集・整備に努め、県民の資料情報センターとしての役割を果たしていく。</p> <p>① 1 産業育成のための情報基盤整備事業 3,000</p> <p>2 図書資料等購入事業 57,049</p>
<p>【保健体育課】</p> <p>学校保健安全指導費</p>	<p>179,580 (176,929)</p> <p>国 9,532</p> <p>諸 55,147</p> <p>⊖ 114,901</p>	<p>児童生徒が健康で安全な生活を送ることができるよう、県立学校の児童生徒の健康管理や健康課題に対する指導、また、安全教育の充実を図るとともに、地域ぐるみで取り組む学校安全体制の整備を推進する。</p> <p>1 防災教育の推進 3,010</p> <p>各学校・園の学校防災教育コーディネーターを対象に防災教育の講習会を実施するとともに、学校では防災に関する学習や学校の実情に応じた防災訓練等を家庭・地域・関係機関と連携して実施する。</p>
<p>学校体育指導費</p>	<p>67,561 (72,540)</p> <p>国 6,269</p> <p>⊖ 61,292</p>	<p>児童生徒の体力向上に努めるとともに心身の健全な発達を促し、生涯にわたって運動やスポーツを主体的に実践していくための基礎を培う学校体育の充実を図る。</p> <p>1 子どもの体力向上推進事業 4,901</p> <p>児童が、運動に興味関心を持って進んで取り組めるよう、退職教員や地域スポーツ指導者等を体育授業協力者として派遣し、体育授業の充実を図るとともに、県域で「健やかタイム」を継続して実施し運動の習慣化を図る中で体力の向上を推進する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説 明
<p>【文化財保護課】</p> <p>文化財活用促進費</p>	<p>5,429 (11,588)</p> <p>国 300</p> <p>繰 1,379</p> <p>⊖ 3,750</p>	<p>県内に所在する文化財を活用することにより、人づくりや地域づくりへの貢献や滋賀の歴史・文化の県内外、国内外への積極的な発信を図る。</p> <p>① 文化財継承人づくりアクティブ・ラーニング・モデル事業 400</p> <p>中高生を対象に、文化財を活用したアクティブ・ラーニング（AL）による講座を行うことにより、将来、文化財を主体的に保存継承できる人材の育成を図るとともに文化財を活かした AL 実例の蓄積と指導法の構築を目指す。</p> <p>② 文化財を未来へつなぐ「びわこMyぶん祭」開催事業 400</p> <p>埋蔵文化財との出会いと楽しみを通じ、若い視点や発想による文化財の新しい親しみ方や魅力を絵画等で表現、創造してもらい、その作品を「びわこMyぶん祭」で発信することで、若い世代の文化財への関心と愛着を育み、保存継承を支える世代の拡大を図る。</p> <p>③ 滋賀の美と祭りのこころを伝える人づくり事業 1,150</p> <p>地域の文化財の実地講座等や祭礼行事の保護団体の現地交流研修会を実施することにより、美術工芸品や祭礼行事などの文化財を地域で守り伝えていくために必要な人材の育成を図る。</p> <p>④ 「近江の心」を育む「伝えたい・残したい郷土の魅力～文化財かるた」作成・活用事業 300</p> <p>「文化財かるた」を作成し、その活用により県民に郷土と文化財の魅力を発信することで、滋賀の文化財と地域の魅力や価値を理解し、自ら語り、継承できる人づくりと郷土への誇りの醸成を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(文化財活用促進費)		<p>5 「彦根城」世界遺産登録推進事業 400</p> <p>「彦根城」世界文化遺産登録推進に向けて引き続き彦根市を支援する。</p> <p>創 6 「戦国の近江」地域の魅力発信事業 600</p> <p>地域に存在する城跡や古戦場などの戦国時代の遺跡の新たな魅力を掘り起こし発信する探訪や講座等を県内外で開催することで県内外からの来訪者の拡大と探訪コースとして定着することを目指す。</p> <p>新 7 滋賀ならではの文化財保存継承検討プロジェクト事業 800</p> <p>地域に伝わる大切な文化財の保護が困難となりつつある中、文化財を保存継承していくために検討会議を設置し、持続可能な文化財保護の仕組みを検討する。</p>
遺跡保存整備事業費	<p>354,340 (309,351)</p> <p>国 24,860</p> <p>諸 317,300</p> <p>⊖ 12,180</p>	<p>地域開発と遺跡保存との調和を図りつつ、文化遺産の保存対策を講ずる。</p> <p>1 公共事業関連緊急発掘調査 317,300</p> <p>埋蔵文化財の保存と公共事業推進との円滑な調整を図るため、国土交通省等からの受託による公共事業関連発掘調査等を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
文化財保護助成費	<p>129,030 (184,222)</p> <p>財 1,011</p> <p>繰 98,037</p> <p>⊖ 29,982</p>	<p>文化財の保存と活用を図るため、文化財の所有者等が行う保存修理等の事業に対して助成を行う。</p> <p>1 指定文化財保存修理等補助事業 116,167</p> <p>(1) 国指定文化財保存修理等補助金 69,791 国指定文化財の所有者等が実施する保存修理事業等に要する経費の一部を助成する。</p> <p>(2) 県指定文化財保存修理等補助金 28,446 県指定文化財の所有者が実施する保存修理事業等に要する経費の一部を助成する。</p>
琵琶湖文化館管理運営費	<p>45,287 (44,459)</p> <p>⊖ 45,287</p>	<p>休館中の琵琶湖文化館に収蔵している国宝・重要文化財を含む収蔵品の安全かつ良好な管理および活用を行う。</p> <p>1 新生美術館への琵琶湖文化館機能移転準備事業 20,202</p> <p>琵琶湖文化館が寄託等により保管している国宝・重要文化財を含む約9,000点の収蔵品を、新生美術館に円滑に移転するため収蔵品の整理調査・修理等を進める。</p>